

令和7年度 医工連携研究会

医工連携の挑戦 ～事業化を見据えた医療機器開発～

東京都の医工連携事業では、東京都医工連携 HUB 機構、東京都中小企業振興公社、東京都立産業技術研究センターが連携しながら都内中小企業による医療機器産業への参入及び、事業拡大に向けた取り組みを支援しています。さらに革新的な開発テーマにおいては、先端医療機器アクセラレーションプロジェクト (AMDAP) で、専門家による指導や助言と集中支援を実施しています。本会では、こうした取り組みから創出されたプロジェクトをはじめ、国内で進む革新的な医療機器等の開発事例を紹介します。

自治医科大学学長 永井 良三氏による基調講演では、AI時代

の医療研究開発についてお話しいただきます。

実践講演では、AMDAPの支援を活用した事例として、株式会社アドメテックから進行臓臓がんに対する新たな治療選択肢、PSTメディカル株式会社から音声解析技術を用いたうつ病の重症度評価補助ツール、フィジオロガス・テクノロジーズ株式会社から給水システム不要の在宅血液透析装置についてご講演いただきます。

また、東京都医工連携 HUB 機構からは、医療現場のニーズを起点とした医工連携事例を紹介します。是非、ご参加ください。

参加費
無料

令和8年 3.12 木 15:00 - 17:00
オンライン開催 Zoom

開会挨拶

東京都 産業労働局 商工部 創業支援課

基調講演

「AI時代の医療研究開発」

自治医科大学 学長 永井 良三氏



実践講演

全体講評

自治医科大学 学長 永井 良三氏

一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ
理事長 谷下 一夫氏



閉会挨拶

東京都医工連携HUB機構
プロジェクトマネージャー 柏野 聡彦



先端医療機器アクセラレーション プロジェクト (AMDAP) 実践事例

「外科的切除が困難」というアンメット
ニーズに対し、新たな治療選択肢を
提供する挑戦

株式会社アドメテック
代表取締役 中住 慎一氏



精神科領域の診断に資する、音声
バイオマーカー技術を用いた医療
機器プログラム開発への挑戦 (仮)

PSTメディカル株式会社
代表取締役 道菅 良介氏



給水不要な在宅血液透析システムの
開発と社会実装 ～AMDAP支援を通じた
医工連携の加速と学び～

フィジオロガス・テクノロジーズ株式会社
代表取締役 宮脇 一嘉氏



東京都医工連携HUB機構 実践事例

「中小企業による医療ニーズを起点にした
開発・製品化への取り組み」 柏野 聡彦



お申込み

下記のホームページからお申込みください。

<https://ikou-hub.tokyo/contents/event/>

お問合せ先

東京都医工連携HUB機構 (運営受託事業者：日本コンベンションサービス株式会社)
電話：03-5201-7321 (平日9:00～17:00) Eメール：info@ikou-hub.tokyo